



株式会社 及精鋳造所

奥州市水沢羽田町明正 147

代表者メッセージ



代表取締役社長
及川 敬一

伝統的工艺品の南部鉄器から一部上場メーカーの機械部品まで生産できるのが強み。優れた鋳物の**伝統技術を先進技術に**活かして高精度の製品を世界中に供給しています。長い歴史と経験による技術力を活かし、新技術の研究開発、若手育成に力を入れています。考える力、挑戦する力を育てたいと思いますので、明るさ・向上心・探究心のある皆さん、一緒に働きましょう。

先輩から一言

キュポラ（溶解炉）への火入れ、材料投入の業務を担当しています。材料のバランスによって鋳鉄の材質が決まるとも重要な作業ですので責任感と緊張感を持って取り組んでいます。キュポラの周りはとても暑いので決して楽な作業とは言えませんが、**会社と社会に貢献**できているというやりがいを感じています。また、鋳造工場では多くの工程がある為、作業員間のチームワークが大切にしながら楽しく働いています。

佐藤 雄基

【前沢高等学校出身】



こんな仕事をしています



自動造型機による作業



鉄瓶から工業製品まで製作

砂でできた型（鋳型）に溶かした鋳鉄を流し込むことで製品を製造する**鋳物工場**です。自動車、建機用鋳鉄部品から南部鉄器まで幅広い製品を作っています。溶解炉から自動造型機まで各種特徴を持った機械を駆使し、効率の良いモノづくりをしています。

こんな職場です

長年受け継いできた技術をもとに、お客様のニーズにお応えすべく常に大学等と協力し次世代機械材料の研究開発に力を入れています。近隣には奥州市鋳物技術交流センターがあります。この恵まれた環境の中で、社員一丸となってモノづくりに向き合っています。

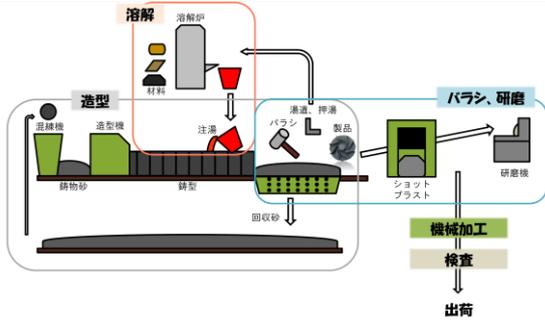


学会誌に投稿！研究開発グループ



鉄もハートもアツい！

業務内容



【造型】

2種の自動造型機等で、鑄型を造型します。

【溶解】

2種の溶解炉を駆使し、製品に合わせた材質の鑄鉄を溶かし、鑄型に注ぎます。

【バリシ・研磨】

鉄が固まったら製品を取り出し、機械で砂を落とした後、手動または自動研磨機で磨きます。

【機械加工】

2014年に設立した加工工場では鑄物の機械加工と工芸品の仕上げを行っています。

【検査】

完成した製品の品質を丁寧に検査します。

【研究開発】

3DCAD・CAM・加工機を活用し、鑄型を造型するための模型を自社制作しています。これらの導入によりオリジナル工芸品の開発も活発に！

【主要取引先】

双葉電子工業(株)、(株)TBK、(株)クボタ、(株)十辰製作所、(株)東北佐竹製作所、秋田渥美工業(株)、(株)三木プーリー

採用状況

- 鑄物需要拡大に伴い、高卒、高専卒、大卒若干名を今後、定期採用していく予定です。
- 採用は、製造だけでなく、事務や出荷などもあります。
- 毎年、若い方々に入社して頂いております。

キャリア形成

- 希望や適性に応じて配属を決めます。
- 会社の研究開発グループで、大学との共同研究などでもできます。鑄造工学会誌への論文投稿も定期的に行っています。
- 機械部品だけでなく、伝統工芸の南部鉄瓶の製作に携わることもできます。
- オリジナル商品開発も可！

職場環境等

- 定着率良く、平均年齢は37歳。若者からベテランまでバランスのとれた職場です。
- 高温の溶鉄や重量物を扱いますが、安全教育やKY活動にも力を入れ、安全第一で仕事をしています。
- 会社創立から100年を突破しました。

企業情報

会社名 株式会社 及精鑄造所
 所在地 〒023-0132 奥州市水沢羽田町明正 147
 TEL 0197-24-7263
 FAX 0197-24-7264
<http://www.oisei.co.jp/>
 代表者 代表取締役会長 及川 敬
 代表取締役社長 及川 敬一
 資本金 3,000万円
 設立 1916年1月5日(大正5年)
 従業員数 48名(男性44名、女性4名)



地図

